



国際ロータリー  
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

# 御殿場ロータリークラブ 週報



御殿場ロータリークラブ  
モバイルサイト

## 第2700回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘講堂
- 開会点鐘 / 12:30
- ロータリーソング / 奉仕の理想
- 内容 / 太鼓日本一への挑戦  
山内強嗣君

## 会員慶事

- 結婚記念日 / 5月28日 若林 洋平君 雅美様 ご夫妻
- 皆出席 / 5月23日 斉藤 衛君 (ロータリー歴21年)  
5月23日 渋谷 一君 (ロータリー歴21年)  
5月23日 山崎伊久雄君 (ロータリー歴21年)

## 会長挨拶

勝又 誠



地球上のエネルギーは、ほぼ100%太陽エネルギーが形を変えたものであり、例外は原子力と地熱エネルギーだそうです。石炭、石油、天然ガスといった化石燃料は、植物が光合成によって気の遠くなるような長い時間をかけて大気中のCO<sub>2</sub>を炭素として固定して、地下に蓄えてきたものです。

植物は太陽エネルギーを固定し虫や鳥に与え、動物はこれらを自らの運動のために摂取し活動することで循環させています。ヒトは自ら野菜・果物を栽培し、家畜を飼い、魚を養殖してエネルギーを生み出すという特別な立ち位置ではありますが、この循環の中で共存しています。

驚いたことには、生物学の方ではヒトは長い進化

の末に、唯一遺伝子の呪縛から脱することに成功した生物だそうです。遺伝子の呪縛とは「争え」、「奪え」、「縄張りを作れ」、「自分だけ増えよ」という利己的な命令です。これとは逆に、「争うのではなく協力し」、「奪うのではなく分け与え」、「縄張りをなくして交流し」、「自分だけの利益を超えて共生する」こと、つまり遺伝子の束縛からの自由にごそ新しい価値を見出した初めての生命体がヒトであり、この価値に気付いたこと自体がそもそも進化した遺伝子のなせるわざかもしれないということです。

こんな話を聞くと、ヒトは生まれながらにして利他的であり、奉仕の精神を備えているということになり、何事も心配無用なのだと思えてしまいますが、世の中で起きていることを見るにつけ、この遺伝子のスイッチがONになっていない人がまだまだ多いようで、「私利私欲」から「公共性」に至る道のりは遠いようです。



## 5/18の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
53名	50名	44名	88%	100%

### 欠席者 (6名)

秋田 敬君 石川又英君 勝又安彦君 斉藤礼志君  
高村繁男君 山内強嗣君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

## 4/27のメーキャップ

- 4月27日 ワールド大阪ロータリーEクラブ 山内強嗣君
- 4月28日 北海道2500ロータリーEクラブ 石川又英君



司会 菅沼良将君 出席報告 勝亦敦志君 会員誕生日 長谷川雅也君 皆出席 久保田勇輝君



IMAGINE ROTARY  
イマジン ロータリー

次回  
6月1日の  
例会

★名鉄菜館 ★12:30  
★ウクライナの過去と現在  
ミロスラヴァ・ディアチンスカ様  
(愛称: ミラさん)

# 青少年の育成について

国立中央青少年交流の家

次長 安達拓人様



交流の家では、朝と夕方に「つどい」の時間があります。この「つどい」の時間に、いつも話していたことがあります。それは、交流の家からの富士山の眺めを忘れないで欲しい、そして将来、海外で素晴らしい山の景色と巡り会った時は、交流の家で見た富士山のことを思い出して欲しいということです。富士山を通して、私たちが生まれ育ったこの国に愛着と誇りを持つきっかけにして欲しかったのです。また、このような話は、圧倒的な富士山の絶景が広がる御殿場の交流の家でしかできないことだったからです。

コロナ禍前に修学旅行で来日した中国の小学校が、交流の家を利用された時のことです。生活習慣や歴史認識の違いに言葉の壁が重なり、朝の7時に当時の「つどいの広場」に全員が集めて国旗を国歌に合わせて掲揚する時間があることをなかなか理解してもらえませんでした。掲揚ポールが2本（もう一本は所旗用）あるのだから、隣の1本に中国の国旗を掲げることはできないのか、などと冗談交じりにおっしゃる有様でした。国旗の隣の掲揚ポールは所旗用であることを説明し、「立場を変えて、あなたのお国では中国国旗の隣に日本国旗を掲げさせてもらえるのか？」とお尋ねしたところ、通訳を介して小学校の先生も苦笑いされていました。そして、中国では今も一部に「日の丸」への抵抗感を持つ人がいるため、7時からの「朝のつどい」に集合することは難しいと思う、というお返事でした。そこで私は、毎朝7時に利用者が広場に集合し「つどい」を行う理

由を説明しました。そして、交流の家には日本一の富士山を最も美しく眺めることができる場所と時間があり、その富士山をこれからの社会を担っていく子供たちに見て欲しいからだ、と話しました。通訳を介して私の話を聞いていた小学校の先生は、国を大切に思う心を育てることは中国も同じだ、とおっしゃいました。一部に「日の丸」への抵抗感を持っている人もいるので全員が「朝のつどい」に参加することはできないと思うが、参加できる児童や教員がいないか相談してみる、とおっしゃってくれました。結局、大半の児童と先生は、朝の活動として「所内散歩」を行ったため、「朝のつどい」は欠席しましたが、私と話をした先生の他、一部の児童と先生が「朝のつどい」に顔を出してくれました。その後、日本と中国の関係は複雑さを増し、そこにコロナ禍が重なったため、中国からの学校利用は途絶えてしまいましたが、富士山をめぐるささやかな交流が行われた一幕でした。

国立中央青年の家設立の礎を築かれた「根上ツナ」さんは、今も、設立50周年を記念して建てられた研修館「富士」2階のロビーから、「つどいの広場」とその向こうに広がる富士山を見つめ続けておられます。



## 5/18のスマイル



5月11日早朝例会の後のゴルフコンペで、又、優勝させていただきました。ハンデのおかげで感謝しています。次回もよろしくお願い致します。山崎伊久雄君

### ★2023年5月 御殿場RC例会プログラム★

月 日	時 間	会 場	内 容	担当者及び卓話者
6/1 (2701回)	12:30	名鉄菜館	ウクライナの過去と現在	ミロスラヴァ・ディアチンスカ様 (愛称: ミラさん)
6/8 (2702回)	12:30	東山荘講堂	クラブ創立記念日に因んで	根上眞一君
6/15 (2703回)	18:00	かめや恵庵	移動例会 (一泊)	親睦活動委員会
6/22 (2704回)	12:30	東山荘記念館	第4回クラブ協議会	全 員
6/29 (2705回)	12:30	名鉄菜館	一年を顧みて	会長・幹事・SAA

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
 ○例会場・事務局/YMCA 東山荘  
 静岡県御殿場市東山1052  
 電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 勝又 誠  
 幹 事 ○ 井上 元  
 会報委員長 ○ 長田 崇